



2013年11月発行

旧:碧海5市・岡崎市に身体障がい者入所施設をつくる会

新フィリア通信

発行元: NPO 法人 フィリアの会
連絡先: 〒446-0027 愛知県安城市東明町 10-12
Tel&Fax 0566-77-7331
編集担当: 西田, 細川

フィリア (友愛・ギリシア語)

人は一人では生きられません。人はみな、お互いに助け合い、生かし合っています。障がい者はこのことを忘れないように存在するのもかもしれません。障がい者が元気なら、その地域が元気の証拠です。人の輪があるのです。私たちはこの地域の福祉に消えることのない希望の炎を灯すため活動しています。

今後の予定 (11月現在)

12月 14 (土) クリスマス会

1月 11 (土) 理事会 新年会

2月 8 (土) 交流会

3月 8 (土) 理事会

4月 12 (土) 交流会

あいさつ フィリアに込めた願い

フィリアの会理事長 本田桂吾

活動報告にも書きましたが、9月14日にNPO フィリアの会として初めてのチャリティーコンサートを開催しました。目的は、障害者支援施設の建設資金を作るための、拠点確保や事業を始めるための資金集めです。

ただ寄付をお願いするだけでなく、こちらから提供した価値に対する応答として、寄付をいただくという形をとりました。

私たち障害者は同情やお情けのみにすがりがちです。しかし、それは長続きしません。私たち障害者の方からも社会の一員として何らかの価値を

示すべきだと思います。一人で無理なら協力してくれる仲間や友達をつくれればいいのです。成せばなると信じて前進しない限り道は開かれませんが、この部分については、障害の有無は関係ありません。

フィリアとは友情という意味です。私たちが提供する価値の一つは、会にかかわる全ての人たちと行動を共にすることで育まれる友情ではないでしょうか? 「悲しむ者とともに悲しみ、喜ぶ者とともに喜ぶ」そんな関係になれば幸いです。

フィリアの会 会員数

◆正会員…障がい者 32 名、一般 24 名 合計 56 名

◆賛助会員…32 名

活動報告

チャリティーコンサート

第1回 NPO法人フィリアの会フェスティバル

『クールデイズ～勇敢な日々より～』

2013.9.14 日 13:30～

9月に開催されたフィリアの会フェスティバルの様子です。
多くの方にご来場いただきました。
ありがとうございました。

参加された方の感想

来年の更なる内容向上に期待しています。でも、第1回のイベントとしては素晴らしい。

はちまんさんのピアノ、歌、全て良かったです。

色々な内容があり、楽しむことができた。会の内容がよくわかった。

みんなで歌うことができて良かった。

不自由な方も健常の方も一緒に歌う姿に涙が出そうになりました。

トークにはじんときて、ピアノは素敵でした。

こんなこと書いていいのかわからないけど、もっともっと若者にこういうことを知ってもらいたい。障害、あるなしにしても、病気があるなしにしても「知る」ということの大切さを痛感します。私自身も精神病ですが、みんな同じ人間です。

私も10月、手術予定です。(癌) 桂吾くんにパワーをもらいました。ありがとう。ありがとう。何度でも言いたいです。



新聞に掲載されました！

フィリアの会のHPで拡大画像をご覧ください。

フィリアの会

検索

2013年(平成25年)9月5日(木曜日) 18

居宅介護事業所 設立に力を

安城の筋ジストロフィー患者・本田さんら



14日に慈善コンサート

「この街と共に」

交流のピアニスト出演

2013年9月14日(日)午後7時30分、入場無料、会場寄付を募ります。

会場：安城市民会館 大ホール

お問い合わせ：0564-23-1550

中日新聞

ヒガリ

2013年9月5日

安城ホームニュース

平成25年(2013年) 9月14日(土) 第659号 第2・4土曜日発行 38,200部

〒446-0057 安城市三河安城東町1-20-3 電話0566(75)9741 FAX0566(75)8388
<http://www.c-mkworkomi.co.jp> anjo-hnews@katch.ne.jp

安城ホームニュース



8年前から入居作じらひにまはる はちまん正人さん(左)と本田健治さん

障害者入所施設開設目指し

フィリアの会がコンサート

「この街と共に」

時間全介助を必要とす。ヘルパーの不在が家族中心の在宅介護に限界を感じ、地域での施設入所を望んでいます。この地域に重度身体障害者を受け入れる施設はありません。

4年前に同じ悩みを抱える仲間たちと「希望52」や、2人で共作した新曲、ジャズスタイルの演奏を披露します。本田さんは自作の詩の朗読を披露。み

味するフィリアに改めていっしょに暮らしてみたい。今後は福祉事業を展開して資金や実績をつくらねばならず、目標の実現を目指します。

1 会場：安城市民会館 大ホール

味するフィリアに改めていっしょに暮らしてみたい。今後は福祉事業を展開して資金や実績をつくらねばならず、目標の実現を目指します。

1 会場：安城市民会館 大ホール

NPO法人フィリアの会 公式友情ソング Vol.1

「この街と共に」

作詞：ほんだ けいご 作曲：はちまん正人

手を繋ごう
 一人じゃないよ
 勇気をあなたへ
 生まれてよかった
 今なら言えるよ
 この街と共にゆきたい
 生きてるって素敵だね
 この街と共にゆきたい
 スマイルでありがとう

夢を見よう
 一人じゃないよ
 希望をあなたに
 生まれてよかった
 今なら分かるよ
 この街と共にゆきたい
 生きてるって素敵だね
 この街と共にゆきたい
 スマイルでありがとう

チャリティーコンサートで、初披露した公式ソングです。今後もイベントの度に歌っていきたいと思います。来年度中にはCD化して、販売していこうと思います。みなさんヨロシク!!

活動報告

4月

- 10 (水) 出欠はがき、印刷物の件
- 12 (金) 土地の件
- 13 (土) 総会
- 14 (日) 四コマ漫画の件
- 20 (土) 編集会議
- 27 (土) 社協ステップアップ
助成事業プレゼン

5月

- 11 (土) 理事会
- 13 (月) 出資金文書作成の件
- 15 (水) 三河安城ロータリー
「フィリアの会紹介」
- 28 (火) 臨時理事会

6月

- 1 (土) あじさいコンサート見学
- 8 (土) 理事会
- 15 (土) 編集会議

7月

- 13 (土) 理事会
- 26 (金) 七夕販売用かりんとう作り

8月

- 2~4 (金~日) 七夕祭り
- 17 (土) 編集会議
- 20 (火) 臨時理事会
- 24 (土) 臨時総会

9月

- 10 (火) 臨時理事会
- 7 (土) 編集会議
- 8 (日) 4コマ漫画の件
- 14 (土) チャリティーコンサート
- 28 (水) 4コマ漫画の件



▲安城七夕まつり

10月

- 4 (水) 物件見学
- 5 (水) 編集会議 福祉祭り準備
- 6 (水) 福祉まつり
- 12 (水) 交流会
- 27 (日) 編集会議



▲福祉まつり

11月

- 7 (木) 理事会

イベント告知

NPO法人フィリアの会

クリスマス交流会

2013.12.14 田 ◆開場 13:00 ◆開演 13:30
安城市安祥福祉センター 2階集会室

- ☆ポエトリーリーディング ほんだけいご
- ☆ボランティアコンサート ピアノアンサンブルユニットJKN
- ☆歌ってみよう

会費
1,000円
※小学生以下無料



プレゼント用
寄贈品を募集中!

お近くの理事さんまたは本田宅までお持ちください。
(~11月末日)

4コマ漫画のネタを募集します

4コマ漫画にご協力いただいたみなさん、ありがとうございます。目標は100本の漫画を年明け早々をめどに完成することです。達成するには、後44本のネタ(題材)がいります。どんな些細な出来事でも良いのでお助けください。

送付先 FAX 0566-77-7331 (本田宅)



フィリアの会 2013 年度中間決算

2013年4月13日~2013年9月30日

項目	収入	備考	項目	支出	備考
前年度繰越金	1,312,882		法人登録経費	48,300	森田経営・印鑑
会費	242,000	正会員 58口 賛助会員 34口	印刷費	9,465	
助成金	394,000	安城社協助成金	通信費	45,020	
寄付	372,582	一般、七夕まつり コンサート	会議費	1,680	
預金利息	113		交流会事業費	24,567	七夕・コンサート
	2,321,577		消耗品	420	
			雑費	4,980	
				134,432	

注: 複数口の入金や入金後の退会者があったため、
会員数との差異があります

2,187,145円 (9/30 現在残高)

杉くんの駄菓子屋 (岡崎市欠町)

「杉くんの駄菓子屋」が西欠町にオープンしました。杉くんとは、この近くで車いすの生活をしているお兄さんです。いろいろな方と仲良くしたくて、駄菓子屋を始めました。

駄菓子屋には、ガムやあめ、風船、スーパーボール、シャボン玉、サイダー、ラムネなど懐かしい商品が計約100品。価格はほとんどが10円、一番高い物で150円。子どもたちには遊び場として、大人には昔を振り返る場として楽しめる空間となりそう。お友だちをさそって来てくださいね。



みんなが集える場所に

欠町に駄菓子屋さんをオープン



駄菓子屋さんに遊びに来た父子と杉浦さん(左)

市内の宮石町に生ま、常に徐々に筋力が低れ、3歳で脊髄神経の異下していく同症と診断さ

サポーターを募集

難病の杉浦幸博さん

先天性の脊髄性筋萎縮症で車いす生活を送る 会合、教室などに活用できるコミュニティス
洞町の杉浦幸博さん(3)が、欠町に昔懐かし ボットも併設。子どもからお年寄り、障害が
い駄菓子屋さんを開店しました。おしゃべりや ある人もない人も、みんなが笑顔で集える場
「したい」と願っており、「一緒に夢の
実現を目指してくれるボランティア
サポーターを求めています。

小学2年で歩行困難となり、5年生で車いす生活に。岡崎養護学校高等部を卒業後は市内の障害者支援施設に勤め、自立の相談や児童生徒の車いす体験指導などに当たってきました。
駄菓子屋さんは、次第に体が動かなくなっていく不安の中で「今しかない」と、独立を決断。知人のついで木造倉庫を借り受け、改装しました。店内には、風船ガムやあめ玉、スーパーボール、ラムネなど、百種類余のお菓子やおもちゃがずらり並びます。
スタッフ2人ほか障害者仲間やボランティア仲間ら10数人が運営に協

力。コミュニティサポートでは、誰もが気軽に参加できる自主企画の講

座やイベントなども行っていきたく考えです。子どもたちが読む絵本の寄贈も望んでいます。「ここが障害者を理解する糸口になればうれしい。どうぞ、力を貸してください」と杉浦さん。◎「杉くんの駄菓子屋」☎83・7018

杉くんの駄菓子屋

- 住所 〒444-0011 愛知県岡崎市欠町中通 2-1
- 営業時間 朝 10時から夕方 5時
(季節によって多少変わります。お問い合わせください)
- 定休日 毎週水曜日、日曜日
- 電話番号 0564-83-7018